



加古川市国際交流協会
Kakogawa International Association

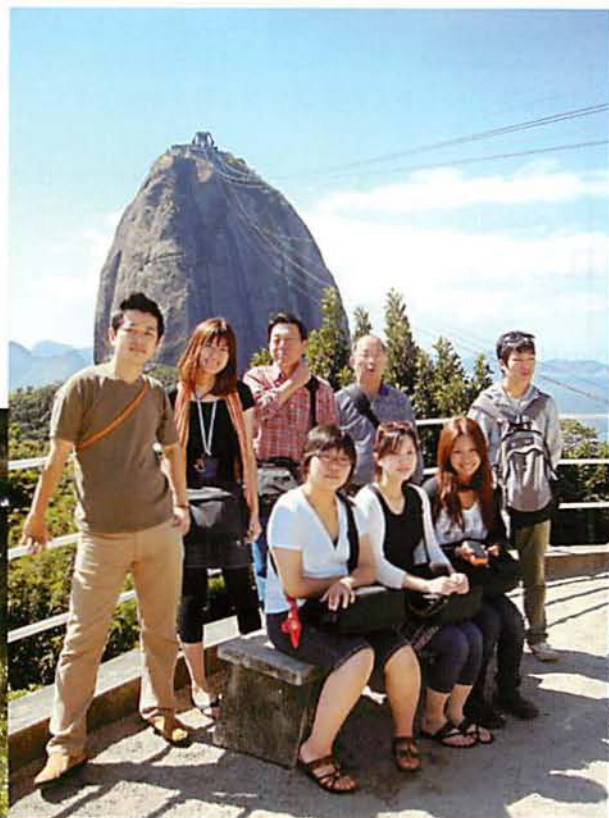
広報

2010.4
vol.19

Public
Information

CONTENTS

2009年度 国際交流講座事業紹介	2-3
国際料理講座 レシピ紹介	
2009年度 国際交流海外都市交流事業紹介	4-5
特集 姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市市制20周年	6
I LOVE KAKOGAWA	7
インフォメーション	8



左上:青年海外派遣「リオデジャネイロにて」

右上:日本語講座「七夕まつり」

右下:中学生海外派遣「オークランド空港にて」

下:障害者海外派遣「乗馬体験」

講座

事業紹介

4月

外国人のための日本語講座
開講(4/2～翌3/7)

年ごとに在住外国人が増加する中、開講16年目を迎えます。需要の高まっている本講座。今年度は過去最多、14カ国70人の外国人が受講しました。協会ボランティア講師の指導のもと、暑い日も寒い日も教室に通って熱心に学んでいるうちに、最初は全く日本語が話せなかった人でも日常会話ができるようになり、「もっともっと日本語が上手になりたい」とがんばっています。また、夏には七夕まつりを開催し日本文化に触れたり、冬にはクリスマスパーティーでクラスを越えて親睦を深めました。講座最終回では日本語のスピーチで一年の成果を発表しました。

5月

語学講座

(5/13～10/21)



平成12年度より始まった協会主催の「語学講座」では、今年度は、やり直し初級英会話・中級英会話・初級ハングルの3講座を開講しました。この講座をきっかけに自主グループ

を結成し、15回の講座終了後も多くの受講生が学習を継続しています。

6月

ふれあいティータイム

(6/7)

市内近郊在住の外国人をお招きして出身国のお話をいただくふれあいティータイム。今回のゲストは、「微笑みの国」と称されるタイ出身の馬越オラチョウンさん。民族衣装で登場したオラチョウンさんが、「サワディー・カー」と笑顔で挨拶されると会場はなごやかな雰囲気に。タイの教育・結婚・家庭生活などさまざまなことについてお話いただきました。



10月

ふれあい国際料理講座

(10/17・24、11/7)

今年度は、フィリピン・ニュージーランド・韓国の家庭料理を紹介しました。食を通じて、文化や歴史を垣間見ることができました。

クイズ 今回作ったメニューからの出題です。何問解けるかな？

- ①フィリピン料理「カルデレータ」は、フィリピンにある国に統治されたことにより広まった料理です。ある国とは？
- ②ニュージーランド料理「パブロバ」はメレンゲのケーキですが、アンナ・パブロワが1926年に同国で公演した時考案されたと伝えられています。さて、彼女の職業は？
- ③韓国料理「キンパブ」は韓国式のり巻きですが、酢飯を使いません。代わりに塩と何でご飯に味をつけるでしょうか？

※答えは3ページ下

平成22年度
各種講座
年間計画
(予定)

4月 外国人のための日本語講座開講(全39回)

5月 語学講座3講座開講(各15回コース)

6月 ふれあいティータイム

10月 国際協力セミナー

10月 ふれあい国際料理講座(3回コース)

1月 日本語教育ボランティア養成講座

12月 国際協力セミナー (12/6・13)



元青年海外協力隊として活躍された方をお招きし、体験談を聞くことを通じて「国際協力」について考える2回コースのセミナーを開催しました。普段、訪れる機会の少ない発展途上国の内情を知る貴重な機会となりました。

	第1回	第2回
講 師	水沼慶史	久恒充子
派遣国	アフリカ・ザンビア	中米・ニカラグア
職 種	理数科教師	日本語教師

1月 日本語教育ボランティア養成講座 (1/10・17・31、2/7・14・21・28)

外国人に日本語を教える指導者を養成する本講座には、今年度も36名の募集を上回る応募者がありました。この講座では、受身で講義を聴くだけではなく、外国人に生徒役で参加してもらい模擬授業を行うなど、実践的で密度の濃い授業が展開されました。講座を修了した受講生の多くは、協会主催の日本語講座やプライベートレッスンでボランティア講師として活躍されています。

話すのと教えるのとでは大違い！
正しい日本語を教えるのは難しい
ものだと感じました。



参加者の声

覚えることが多く大変でしたが、自分の日本語を顧みるいい機会になりました。

ふれあい国際料理講座のレシピの中から「韓国料理」を一品ご紹介します



関 韓国
聖子さん



「キンパプ」 (～韓国式のり巻き～)



一 材 料 一

- 米 3カップ
- のり 6枚
- 卵 2個
- ソーセージ 2本
- サラダスティック 1袋
- きゅうり 1本
- にんじん 1/2本
- ごぼう 1本
- たくあん 適宜
- 塩 適宜
- しょうゆ 適宜
- ごま油 適宜
- 白ごま 適宜
- 牛肉だし 適宜
(ビーフ・コンソメ)

作り方

- ① 米を洗って、少しかために炊く。
- ② ソーセージ・たくあんは細く切る。きゅうり・にんじんは細く切り、塩をふる。ごぼうは細切りにし、アクを取るため水にさらしておく。サラダスティックは縦半分に切る。
- ③ ②のきゅうりを洗ってよくしぼり、キッチンペーパーで水気をふきとる。
- ④ 鍋にごぼうと少量の水を一緒に入れ火にかける。やわらかくなったら、しょうゆ大さじ2、砂糖小さじ1、牛肉だし小さじ1で調味する。汁気がなくなったら、小さじ1のごま油を混ぜ合わせる。
- ⑤ 卵を溶いて少量の塩を加え、熱したフライパンに流し入れる。片面が焼けたらひっくり返し、火を止めて余熱で焼く。焼きあがったら、細く切る。
- ⑥ 炊けたご飯を大きいボウルにとり、冷ます。塩小さじ1、ごま油大さじ2を加え混ぜ合わせる。
- ⑦ のりをザラザラの面を中側に、縦が長くなるように巻き簀の上に置き、その上に⑥のご飯を薄くのばす。
- ⑧ 中央に具をのせ、のりの上端に水をつけてしっかり巻く。
- ⑨ 仕上げにのり巻きを切り、ごま油少々をのり巻きの上にぬって、白ごまをふればできあがり！

海外都市

交流事業
紹介

8月

ワイタケレ市長来訪

(8/1~5)

ワイタケレ市のボブ・ハーヴェイ市長とご子息のフレイザー・ハーヴェイ氏が加古川市を訪問され、親睦を深めました。



8月

第19回加古川市中学生

海外派遣 (8/3~15)



市内各中学校を代表して、今年も12名の派遣生が姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市を訪問しました。ホストファミリーとの初対面では、「緊張して上手く話せなくて不安になった」という派遣生もホームステイや学校訪問、多彩なプログラムを通じて現地の人と触れ合い、心を通わせることができ、帰国時には一回りも二回りも成長したようです。この貴重な体験と感動を忘れず、いつまでも交流を続けて加古川市とワイタケレ市の友好の架け橋になってほしいものです。

10月

第37回パラナ友好経済使節団来訪

(10/1)

ブラジル・パラナ州よりアントニオ上野パラナ日伯商工会議所名誉会頭をはじめ、20名の経済人等が来訪されました。

10月

第5回パラナ州経済視察団来訪

(10/21~22)

ブラジル・パラナ州議会の西森弘志議員をはじめ、20名の経済人等が来訪されました。



8月

第18回加古川市青年海外派遣

(8/6~16)

市内の青年を姉妹都市のブラジル・マリンガ市へ派遣するこの事業。今年は6名の青年が参加しました。飛行機を乗り継ぎ、約30時間かけて姉妹都市マリンガ市に到着。4日間のホームステイの間、市長表敬訪問や大学・日本語学校など様々な施設を訪問しました。また、マリンガ市最大のイベントである日本文化祭にも参加、素晴らしい思い出を作ることができました。その後、イグアスの滝やリオデジャネイロ等を見学し、アメリカ・ニューヨークを経由して帰国しました。



11月

ワイタケレ市制20周年記念 訪問団 (10/29～11/5)



ワイタケレ市市制20周年記念式典に参加するために、樽本市長、名生議長を含む5名の訪問団が姉妹都市ワイタケレ市を訪問されました。加古川市からは、「平和の鐘」を贈呈しました。

※6ページの特集記事をご覧ください。

11月

賛助会員ツアー (11/16～22)

今回は20名の方が参加し、ベトナムとカンボジアを訪問しました。ベトナム・ハロン湾やカンボジア・アンコールワット等を見学し見聞を広められるとともに、スナダイクマエ孤児院を訪問し、衣服等を寄贈しました。



2月

第18回加古川市障害者海外派遣 (2/4～11)

今年は8名の派遣生と医師を含む引率8名が、ニュージーランド・ワイタケレ市へ派遣されました。事前に英会話やテーブルマナー、宿泊訓練などの研修を経て、いざ8日間の旅路へ出発。現地では、照りつける真夏の太陽の下、乗馬やヨットセイリングなどを元気いっぱい楽しみ、ニュージーランドの大自然を満喫しました。また、先住民マオリの文化が色濃く残るロトルアにも足を延ばし、マオリ伝統の踊りにも挑戦しました。

親元を離れての外国での生活に、みんな最初は戸惑いながらも、現地の人々のおおらかでやさしい対応に感激いっぱいの旅になりました。

1月

マリンガ市青年海外派遣団来訪 (1/21～25)



松田ネルソン団長を含む4名の引率者と6名のマリンガ市青年が来日し、加古川市に滞在しました。青年達は、かつて加古川市からマリンガ市に派遣された青年宅にホームステイし、4日間という短い期間でしたが、交流を深めることができました。滞在中は市内の施設を見学したり茶道を体験するなど、たくさんの思い出とともに帰国しました。



特集 加古川市とワイタケレ市

ワイタケレ市は、ニュージーランドの最大の都市オークランドの西約15kmに位置し、タスマニア海とワイテマタ湾に面した美しい海岸線と緑豊かなワイタケレ山地をもつ、自然に恵まれた町で、ニュージーランド国内でも有名なワインの生産地となっています。

加古川市は、平成4年5月にワイタケレ市と姉妹都市提携を行い、友好交流が始まりました。姉妹都市提携以来、中学生や障害者の相互派遣など積極的な交流が続けられています。平成9年には交流を記念して、ワイタケレ市から先住民マオリ族のトーテムポール（ポウ）が寄贈され、翌年には加古川市から日本庭園を寄贈するなど、年ごとに交流は深まっています。

平成21年には、ワイタケレ市の市制20周年を記念し、また両市の友好をさらに発展させるため、加古川市から「平和の鐘」として釣鐘を寄贈しました。



日本庭園

●平和の鐘

鐘は、高さ86cm、直径48.5cm、重さ105kgの銅と錫の合金製です。

表面には、平和の文字とワイタケレ市、加古川市両市の市章が刻まれています。

11月1日、ニュージーランド・ワイタケレ市役所日本庭園前の鐘楼で、樽本市長、名生議長出席のもと、披露されました。



平和の鐘



●加古川市とワイタケレ市の友好交流

■中学生海外派遣事業

平成3年より毎年派遣し、21年度で19回を迎えました。

■障害者海外派遣事業

平成7年より毎年派遣し、21年度で16回を迎えました。

■ワイタケレ市学生訪問団

平成4年より受入れし、21年度で14回を迎えました。

■図書館交流

中央図書館にワイタケレ市コーナーが設置されています。

■その他交流

- ・平成8年姉妹都市提携5周年を記念し、トーテムポールが寄贈されました。
- ・平成10年ワイタケレ市役所敷地内に、日本庭園を加古川市から寄贈しました。



マオリ族のトーテムポール（ポウ）

～在住外国人紹介のページ～

I LOVE KAKOGAWA

今回はブラジル・サンパウロ出身の女性にお話をうかがいます。



タニアさんとご家族

Q 自己紹介をお願いします。

A はじめまして。私の名前はタニア・ジマス・ドス・サントス・スワベと申します。1993年5月に来日しました。現在は、主人と娘二人と平岡町に住んでいます。

Q 加古川市の印象は？

A きれいな街だと思います。スーパーや銀行が近くにあるので、とても便利です。また、加古川市役所には相談にのってくれる人もたくさんいて、すごく助かっています。

Q 日本語はどのようにして覚えましたか？

A 来日した当時、働きだしたばかりの頃は「大丈夫」「ダメです」しか話せませんでした。そのうち、同じ職場のブラジル人日系二世の人に名前を覚えてもらったのが始まりで、職場で使う日本語を覚えるようになりました。そんな感じで数年は必要最低限の日本語で過ごしましたが、1996年に最初の子供が生まれた後、日本語が必要だと思い、加古川市国際交流協会の「外国人のための日本語講座」に参加するようになりました。

Q 加古川市で生活する中で困ったことはありますか？

A 来日して5年目の時に、私が突然病気にかかりました。その時、病院でお医者さんが英語を織り交ぜながら日本語で説明してくれたのですが理解できず、すごく不安になりました。唯一聞き取れた日本語は「入院」だけで、本当にわけがわからず、不安でした。結局2週間入院して、退院してから自分で病気のことで調べて、血液中の血小板が減ってしまい血が止まらない病気でした。

Q 加古川市で生活する中で楽しいことはどんなことですか？

A 主人が釣り好きなので、加古川によく行きます。その時に私と子どももついて行ってバーベキューやピクニックをして楽しみます。ショッピングモールなどに行って買い物するのも大好きです。お金があればですが(笑) 映画館に日本映画を見に行くのも楽しみの一つで、最近では、「アバター」を見に行きました。日本語がわからなかったところは、帰ってからビデオなどで見て日本語をチェックします。

Q 今何か夢中になっていることはありますか？

A 毎週木曜日に主人と一緒に「外国人のための日本語講座」に参加することが楽しみです。やさしい先生や他の国から来ている受講生たちと楽しみながら日本語を学べてとても楽しいです。下の娘も一緒に来ることがありますが、日本の公立学校に通っている娘には簡単らしく、答えを全部言ってしまうので勉強にならず困ります(笑)

Q 週末はどのように過ごしていますか？

A 一番は買い物です。平日は働いていて時間がないので、1週間の食料品を買い込みます。あとは、友達と体育館に集まって、バ

スケートボールやバレーボールをしたり、暑い時期はバーベキューをしてワイワイ過ごします。

Q ブラジルの紹介をお願いします。

A ブラジルは世界で5番目に大きい国です。アマゾン川やイグアスの滝のような大自然があれば、サンパウロのような大都会もあり、パイア・デ・トードス・オス・サントスといった歴史ある古い建物が残っている市もあって、さまざまな美しい景色を見ることができます。また、ブラジルの大地は肥沃で、農業に適していて、コーヒーの輸出量は世界第1位です。

また、ブラジルはさまざまな国からやってきた人が住んでいる「多民族国家」で、世界最大の日系社会が存在します。貧富の差は激しいですが、お金を持っている持っていないに関係なく、たとえ貧乏で食べ物が少ししかない人でもみんな集まってパーティーをして、ワイワイ楽しく過ごします。仕事を一生懸命する人が多いですし、明るく陽気な人が多いのも特徴です。

Q おすすめのブラジル料理は？

A フェイジョアデです。塩漬にした牛肉や腸詰め、豚の耳や足、尻尾などと一緒に日本の小豆によく似た黒豆を煮込んだもので、ご飯にかけて食べます。夜より昼にたくさん食べる習慣のブラジルでは、週末の昼に家族や親戚が集まって一緒に食べるのが一般的です。一緒に、サトウキビから作ったお酒をベースにライムと砂糖を加えて作ったカクテル「カイピリーニャ」もお勧めです。

Q どんな夢をもっていますか？

A 日本人と同じように日本語の読み書きや会話ができるようになることです。それと二人の娘が勉強をがんばって、将来いい仕事についてくれたらと思っています。すぐに叶えるのは無理ですが、将来マイホームを持つことも夢です。

Q 加古川市民へメッセージをお願いします。

A 来日当初は、2年間だけ日本で働いてブラジルに帰るつもりでした。でも結局同じ会社に10年間勤めました。来日して初めて住んだのが加古川で、主人と二人でがんばってきました。一度だけ市外に住んだことがありますが、すぐに加古川に戻ってきました(笑) 今は娘もいますし、どうしても引越しなければならぬ状態になっても校区内で引越したいと考えています。今まで私たちにしてくださった人たちに「ありがとう」と心から感謝したいです。今では私たちは加古川人です。これからもよろしくお願いします。

独立行政法人国際協力機構(JICA) ボランティア募集中

JICAボランティアは、途上国で世界の人たちと一緒に働き、お互いの技術、知識、経験を活かして国づくりに協力しています。また、ともに暮らすことを通じて、日本との交流の橋渡し役にもなっています。現在JICAでは、右記の要領でボランティアを募集しています。

	青年海外協力隊	シニア 海外ボランティア
年齢	20歳～39歳まで	40歳～69歳まで
応募資格	上記年齢であり日本国籍をもつ方	
募集期間	年2回(春・秋)	
派遣期間	原則として2年	1年ないし2年

その他相談会等も随時実施しております。詳細については、下記へお問い合わせください。

● 独立行政法人国際協力機構(JICA)兵庫 電話：078(261)0341

なお、JICAホームページでも説明会や募集についてご案内しております。

● ホームページアドレス：http://www.jica.go.jp/

新メンバー募集

国際交流センターでは、さまざまな自主グループが活動しており、下記のグループではメンバーを募集しています。詳細は代表者にお問い合わせください。

グループ名	レベル	活動日	代表者連絡先
1 ゴードン英会話	初級	木 10時～12時	多木 節子 079-436-0580
2 Re-studay英会話	初中級	火 10時～11時半	大北 俊寛 090-1594-3272
3 英会話サークル	初中級	水 19時～21時	北村 典子 079-422-2283
4 キーウィズ英会話教室	初中級	木 19時半～21時	坂尻 幸子 079-426-7158
5 TWINKLE[英語]	初中級	金 10時～11時半	古家千登世 090-2388-4376
6 アルバータ[英語]	中級	火 19時半～21時	金田 珠美 f22raptor.tama.0526@gmail.com
7 英会話自主グループ	中級	水 19時～21時	梅本 永子 079-422-3387
8 Rob's Camp [英語]	中級	金 13時半～15時	米澤 昌子 smile_express@hotmail.com
9 Friday Tennessee Night	中級	金 19時～21時	金澤 正幸 kanazawa704@gmail.com
10 Saturday Chat [英語]	中級	土 10時～12時	竹元 弘 079-492-3801
11 The New ECC [英語]	中級	土 10時～11時半	坂田 重雄 090-3860-4417
12 茅ヶ崎方式時事英語学習会	中上級	水 9時～12時	野崎 一恵 kazue-noz@sannet.ne.jp
13 EMERALD'S E.C.C.[英語]	上級	水 19時～21時	柿坪 公夫 090-8754-3948
14 こどものための中国語教室	初級	日 13時半～17時	楊 麗艶 090-3628-9348
15 楽しく学ぶ中国語	初中級	木 9時～10時半	川崎 登司 079-438-0022
16 万里之長城 [中国語]	初中級	土 9時～10時半	田路 幸晴 079-422-7035
17 中国語講座Part II	初中級	土 10時半～12時	美見 弘之 079-427-7457
18 楽しく学ぶ中国語	中級	木 10時半～12時	三輪 肇一 079-437-2498
19 新新中国語講座	中級	土 19時～20時半	高橋 俊彦 079-425-1713
20 クミヨイル[ハンガル]	初級	金 10時半～12時	李 承峰 090-3992-0626
21 加古川イオ [ハンガル]	初中級	土 15時～17時	李 承峰 090-3992-0626
22 加古川ハンガル講座	初中級	日 10時～12時	山本 祐作 079-428-1055
23 ハンガル勉強会	中級	水 13時半～15時	廣田ちなみ 079-427-6275
24 スヨイル [ハンガル]	中級	水 19時～20時半	李 承峰 090-3992-0626
25 トヨイル [ハンガル]	中上級	土 18時～19時半	李 承峰 090-3992-0626
26 スペイン語学習会	初中級	土 10時～12時	永井 道子 090-7097-7856
27 プティ フランセ [フランス語]	初中級	土 10時～12時	四方 和子 amour-mineto@docomo.ne.jp
28 プティ・バ [フランス語]	初中級	土 13時～15時	小林 悦子 rikiko_17@yahoo.co.jp

テレホンカード・古ハガキの回収

使用済みのプリペイドカード（テレホンカードなど）、古切手、外貨コインを回収しています。ハガキは書き損じなど古いものでも結構です。集まったものは日本国際ボランティアセンターを通じて、東南アジア諸国の復興に役立てられます。協会まで持参いただくか、郵送してください。皆様のご協力をお待ちしております。

賛助会員募集

協会では毎年、国際交流活動や外国人の受け入れ事業など、各種事業をご支援くださる賛助会員を募集しています。会費は事業費の一部として活用させていただきます。

- 年会費
 - 個人 1口 2,000円
 - 団体 1口 5,000円
 - 法人 1口 10,000円
- 申込書
 - 協会事務所、市役所
 - 案内などにあります。
 - 詳しくは協会まで。

*会員には、指定旅行社の優待割引制度、事業参加費の割引などの特典があります。

ボランティア募集

協会の事業をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。

- 語学ボランティア
 - 各種交流事業での通訳、ガイド及び翻訳
- 各種サービスボランティア
 - 日本文化の紹介、外国人への日本語指導など
- ホームステイボランティア
 - 外国人のホームステイ受け入れ

国際交流センター利用案内

国際交流に関する会議、研修、催し等への施設の提供をしています。

- 貸館時間… 午前9時から午後9時まで
(ただし、日曜日は午後5時まで)
- 休館日… 毎週月曜日。(ただし、国民の休日等が月曜日にあたるときはその翌日)
- 使用申込… 利用希望日の2ヶ月前(休館日の場合はその翌日)から申込みを受け付けます。

(財)加古川市国際交流協会 〒675-0017 加古川市野口町良野387-1
TEL 079-425-1166 FAX 079-425-0200

協会活動の紹介や参加者募集のお知らせを掲載したホームページを公開しています。ぜひご覧ください。
ホームページアドレス: <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/hp/kokusai/index.htm>
E-MAIL: kia@city.kakogawa.hyogo.jp